

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	住宅維持修繕事業			
予算科目	8 款 7 項 1 目			
総合計画での位置付け	住環境の整備と生活安全の確保～はつらつ住みよいまちづくり～ 住宅の整備			
所管課情報	担当課:	都市整備課	電話番号(内線):	595
記入者情報	所属長:	日山 一正	担当責任者:	高内 克彦
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市営住宅の入居者及び近隣住民等			
根拠法令等				
事業の目的	公共の資産である公営住宅を、良好な状態に保ち入居者の安全及び利便性の向上に努め、団地内の居住環境の維持・保全を図る			
事業の内容	市営住宅の一般修繕及び退去時の修繕等施行する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	住民からの要望に対し、可能な限り迅速に対応し、快適な住環境の提供及び良好な状態保全に努める。好な施設状態の保全に努める。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	18,011	38,993	24,166	41,411
	人件費	2,399	5,287	2,643	5,287
	合計	0	44,280	26,809	46,698
人件費 内訳	人工数	0.30	0.65	0.33	0.65
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	2,399	5,287	2,643	5,287
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	18,011	26,822	0	41,411
	一般財源	2,399	17,458	26,809	5,287

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
一般修繕件数	件	187	190	100	273
退去時修繕件数	件	8	24	8	17

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	30,000	30,000	30,000	30,000	0	120,000

成果指標				
成果指標	(実施件数÷予算計上件数)×100			
指標設定の考え方	成果指標を目標値に近づけることにより、公営住宅を良好な状態に保ち、入居者の安全及び利便性の向上に努める。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	100	100	0	0
実績	100	100	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	快適な住宅提供及び良好な状態保全のため、適切な実施をする必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	今後とも快適な住宅の提供及び良好な状態保全のため、適切な維持管理に努めていきたい。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題